

ふなみち

2021年
9月16日(木)
第3542号

船橋市役所
職員労働組合
発行責任者
青木 賀一
編集責任者
榊 義明
Tel.047(436)3093
fax (436)3091
Eメール
f-kumiai@alpha.
ocn.ne.jp

第3回 中央委員会 この間の経過・年間まとめなど 第85回定期大会は書面決議に

組合は、9月14日(火) 勤労市民センターにおいて第3回中央委員会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、第1回・第2回の中央委員会は中止となっていますので、実質1回目の中央委員会となります。支部・評議会役員15人程の参加で感染症拡大防止対策を十分に行う中で実施しました。

今年度実質初となる中央委員会は、20年秋の取り組みまとめ、21年春闘のまとめ、20年度1年間の活動まとめ、第85回定期大会(書面決議)についてとし、秋闘に向けた意思統一の会議と位置付け開催しました。

より良い職場環境を目指して取り組み

冒頭、青木委員長から挨拶の中で、「コロナ感染症に伴う残業増、ハラスメントなど職場の状況や人事院勧告について報告がありました。」

20秋闘のまとめは、一時金削減提案を、会計年度任用職員については次年度からとさせたこと。

両立支援に関しては、男性職員の子育て休暇取得促進、不妊治療については、新たに職免・特別休暇が創設されたこと。

新型コロナウイルスワクチン接種については、全ての職員に対し職免、副反応が出た場合はその期

間も職免となったこと。安全衛生に関しては、機器を使用する職員に対し、刈払い機の安全衛生教育及びチエーンソーの特別教育が実施されること

となったこと、などの報告がありました。また、**21春闘のまとめ**では、新規採用職員組合歓迎会が、新型コロナウイルス感染症による影響で昨年続き開催できず、新採職員同士や先輩組合員との交流が図れなかつたこと。

出勤抑制対応では、一部職場において、有給休暇による不当な扱いが表面化しましたが、周知徹底を求め改善させたこと。

夏季休暇削減撤回の取り組みで夏季休暇を削減させなかつたこと。最低賃金署名、公務公共サービス、教育拡充を求める署名などの取り組み。

平和に関する取り組みでは、2021年原水爆禁止船橋国民平和大行進に参加し、地域の労働組合と連携し、各種署名などの取り組みを進めたことなどが報告されました。

2020年1年間のまとめは、期末手当削減反対署名で2300筆を超える署名があったこと。

新たに創設された不妊治療休暇で、正規職員と会計年度任用職員間で大きな差があること、長時間労働やパワハラの問題が依然として解決されておらず、ルールの確立が求められていることなど。

自治研活動では、安全衛生講習や保育の質を高める研修などがコロナ禍で中止となっていることなど、昨年に続き「コロナ禍の影響から、組合行事が行われず職員間のみならず、地域団体や全国の仲間との交流等が図られなかつたことなど、運動方針の7つの柱に沿って報告されました。

支部・評議会などの1年間のまとめ発言

支部・評議会からも、「コロナ禍に伴う活動の縮減・制約があり、思うように活動できなかった」という声が多く聞かれました。

現業評議会からは、退職者不補充が続く、正規職員が会計年度任用職員の、どちらかしかない職場があること。

小学校給食全面委託が行われる事に伴う、保育園調理現場への異動案に対し交渉を行い「学校給食現場の問題の解消に重点を置くべきだ」との訴えをしたこと。

本部や県本部への参加の取り組み、各単組との情報交換など、コロナ禍による影響で、思うような活動ができなかつた事などが報告されました。

保育園職場からは、「新子育て安心プラン」による待機児童対策

の中で、常勤保育士の確保が難しく、園の定員に空きがある場合、1名の常勤保育士に代えて、2名の短時間勤務保育士でよいとする改善が進んでおり、国に向け規制緩和反対署名に取り組んだ。

主に「コロナ対策に追われ、サービス残業に繋がっている、常時人員が不足していることなどについて交渉を行ったこと。

要求書を提出し、配膳用マスクや仕切り用アクリル板の支給、現場の疑問に対し、課が保健所へ確認するなどの改善が図られたこと。

全国的な取り組みにより、子どもに関わる職員の職域接種が、7月から可能になったなどの報告がありました。

学校職場からは、新たに人が配置されても、人手が足りていない中では教える時間も取れない、そんな中で新しい機械が入り大変だ。あと1年で定年というときに、保育園調理に異動してもどうにもならないのではないか?などの疑問や、他課へ異動する前に現状の職員不足に対応するのが先、本人の希望があるならば異動もあるのでは、定年延長は体力的に厳しいのではないか、などの意見が報告されました。

放課後ルーム職場からは、世話役を中心に、定期的に全員協議会を開き職場要求書を提出。欠員問題、待遇改善などに取り組んでいること。登退所システムについて担当課と懇談を予定したが、新型コロナウイルス感染症拡大により懇談が急遽延期になった。



「コロナ禍により実践討論、研修、学習交流会など、行うことができなかつたこと。」

安全衛生委員会へ放課後ルームから委員1名を選出することができたことなどが報告されました。

臨時・非常勤評議会では、会計年度任用職員制度施行初の、冬の一時金削減実施を阻止できたこと。

「コロナ禍で春の職場要求交渉ができなかつたこと。」

Web会議による全国大会や非正規交流会、学習会などへの参加報告がありました。

中央委員会の最後に榊書記長から、新型コロナウイルス対応は年単位になり、保健所や医療職場、応援職員や応援を出した職場、その他あらゆるエッセンシャルワーカーである船橋市職員の、個々の責任感に頼ったルール無き頑張りには限界を超えている。

長時間残業やサービス残業の報告はまだまだ続いており、中には申請を認めないと明言した例もある。

日常生活においても制約に囲まれ、そのストレスは、これまでの人員削減が進んだ職場で、歪んだ形として現れているのではないかと感じる。

組合員一人ひとりが職場の仲間を、そして自分の職場を見直し、より良い職場環境作りの取り組みが、求められているのではないかと感じます。

「コミュニケーションを取りにくい今ですが、一人ひとりの繋がりを大切にしていこう」とのまとめがありました。

静岡県熱海市支援カンパにご協力ありがとうございます

8月5日付ふなみち3539号でお伝えした続報となります。7月3日静岡県熱海市伊豆山地区に甚大な被害をもたらした土石流災害に対する支援カンパは、皆様のご協力により85件、176,139円のカンパが集まりました。ありがとうございました。カンパは自治労連千葉県本部で集約し、被災自治体に届け、被災者の救援、復旧活動に役立てます。

2021年 熱海市災害支援募金 ②

NO	部署名	募金額
29	指導監査課	2,471
30	保健体育課	8,137
31	生涯スポーツ課	745
32	下水道河川計画課	1,100
33	健康政策課	1,493
34	選挙管理委員会事務局	1,370
35	財政課	227
36	自治振興課	1,000
37	道路維持課保全係	1,106
38	西船保育園	415
39	海神第二保育園	455
40	若松保育園	1,102
41	西簡易マザーズホーム	3,300
42	宮本第一保育園	400
43	二宮保育園	3,552
44	浜町保育園	190
45	高根台保育園	500
46	習志野台第二保育園	1,000
47	小室保育園	350
48	緑台保育園	1,250
49	金杉台保育園	500
50	新高根児童ホーム	2,000
51	東簡易マザーズホーム	2,000
52	下水道河川管理課	2,172
53	下水道施設課	3,420
54	債権管理課	8,334
55	療育支援課	2,000
56	南部地域包括支援センター	1,776
57	国保年金課	5,038
58	下水道建設課	2,000
59	危機管理課	1,105
60	技術管理課	1,500
61	清掃センター	4,100
62	廃棄物指導課	1,000
63	保健所本部	2,008
64	本中山保育園	1,500
65	たんぼ親子教室	1,156
66	南本町子育て支援センター	3,800
67	衛生指導課	2,252
68	西図書館	6,724
69	地域保健課	1,077
70	障害福祉課	4,450
71	情報システム課	2,000
72	清掃センター②	1,000
73	医療センター栄養管理室	1,023
74	農業センター	220
75	芝山第一保育園	2,430
76	都市計画課	2,000
77	清掃センター③	2,000
78	宮本小学校	210
79	戸籍住民課	2,611
80	介護保険課	300
81	臨床検査課(医療センター)	1,100
82	医療センターICU・CCU	50
83	医療センターE1	175
84	八栄第1・第2放課後ルーム	307
85	医療センターB4	2,680
合計		108,181
募金総額		176,139

船橋市役所職員労働組合 選挙管理委員会ニュース

NO.1 2021年9月16日
組合役員選挙管理委員会

選挙管理委員会告示

9月15日(水)に第1回選挙管理委員会を602会議室で開催し、以下のように決めました。

船橋市役所職員労働組合同約第20条及び投票規則第11条の規定により、組合役員(中央執行部役員)選挙を次の通り行います。

選挙管理委員長	武井 みさ	(行田中学校)	
選挙管理副委員長	橋場 裕輝	(都市政策課)	
委員		委員	
青木 翼	(健康政策課)	中山 剛夫	(道路維持課)
赤羽 美恵子	(高齢者福祉課)	濱田 千佳子	(保育認定課)
小澤 智貴	(道路建設課)	藤原 浩平	(生活支援課)
佐藤 忠義	(都市計画課)	山本 敏弘	(下水道河川計画課)
染谷 真一	(クリーン推進課)	山本 怜奈	(海神第二保育園)
中川 奈津子	(介護保険課)	吉澤 健一	(高齢者福祉課)

(アイウエオ順)

1. 選出すべき役員及び定数

中央執行委員長1名 中央副執行委員長2名 書記長1名 書記次長1名
中央執行委員8名 監査委員2名

2. 候補者届出の受付期間と場所

9月17日(金)午前8時45分より10月5日(火)午後5時15分まで
選挙管理委員長まで

3. 投票期間及び場所

10月21日(木)午前8時45分から11月8日(月)午後5時15分まで
組合事務局(各職場の投票は集約して組合事務局へ届けてください)

4. 開票日時及び場所

11月9日(火)午後5時30分より
感染症拡大防止のため、会議室での開票を予定。

<備考>

1. 選挙人名簿は10月1日現在の組合員とし11月8日まで名簿を縦覧に供します。
縦覧については選挙管理委員長までご連絡ください。
2. 開票立会人は各候補者が一名指名することができます。

労働安全衛生学校in千葉 開催のお知らせ

労安に関わる4つの講座が10月の第一・第三土曜の午後、2回に分けて開催されます(参加無料・組合員交通費有主催・働くもののいのちと健康を守る千葉県センター)

- 第1回 10月2日(土)13:17
・労働者の健康を守る労働法
講師・島貴美穂子
(弁護士 労働弁護士)
- ・労基法・労安法など労働法の話
講師・島貴美穂子
(弁護士 労働弁護士)
- ・労働災害補償制度の実務
講師・小林正憲
(原センター副理事長)
- ・労災・地公災基金などの認定請求の話

- 第2回 10月16日(土)13:17
・メンタルヘルス不調者の職場復帰
講師・調整中
- ・メンタル不調予防と職場復帰方法
多様な働き方と労働者の健康
講師・小島光明
(私教連・県センター常任理事)

資料準備の都合上、参加希望者は組合まで連絡を。